

増税前「電気見直しキャンペーン」開始のお知らせ！

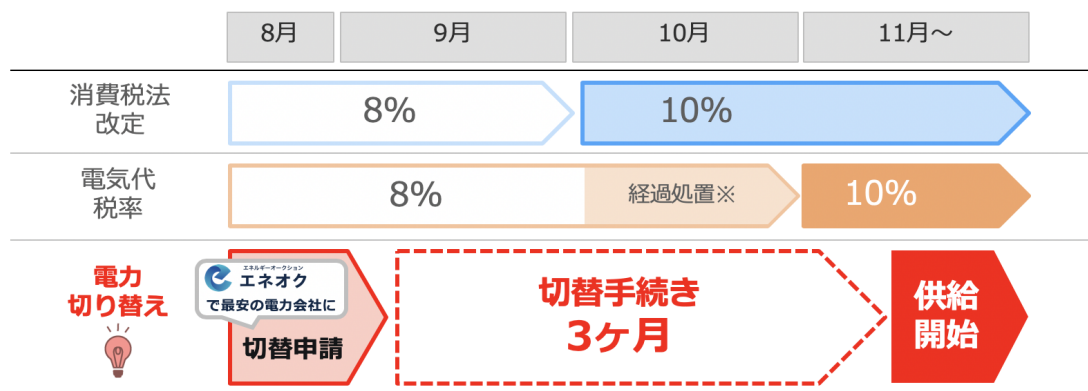
消費税率の引き上げに伴い電力オークションエネオクを活用した「電気見直しキャンペーン」を9月2日より実施します。増税による法人企業の減益リスクが高まる前に、電力料金プランを見直す機会を提供し経営をサポートしていきます。

■電気料金の増税

2019年10月1日より消費税率の引き上げ（8%→10%）がスタートします。増税により、家計だけでなく企業にも、事業活動の費用増加として影響が出てきます。事業活動の固定費の一つに電気料金があり、8月下旬から大手電力会社が消費税率の引き上げに伴う電気料金の値上げを発表し、多くの企業にとって電気料金の増加は避けられません。

10月分の電気代※1については消費税法上の経過措置に基づき税率が8%となり、11月分の電気代より税率が10%となります。電力切替手続きには約3ヶ月の期間がかかるため、今が増税前の電力見直しのラストチャンスです。

増税前の電力見直しのラストチャンス



※1 9月に使用した電力が含まれていない場合および契約電力が500kW以上の契約に関しては10月分から税率の引き上げ分が適用される予定です

■「電気見直しキャンペーン」の内容

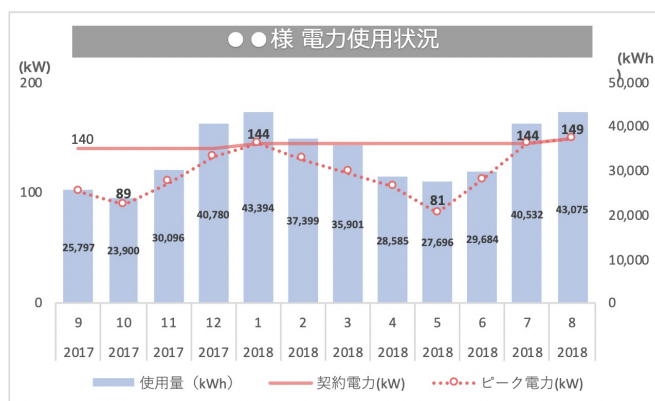
1. 完全無料で電力オークション「エネオク」を利用できます
2. 電力使用状況がわかる「電力使用状況分析レポート」を無料で作成・提供します

キャンペーン期間：2019年9月2日～2019年9月30日まで

期間中に以下のURLより登録されるとキャンペーンが適用されます

<https://auctions.enerbank.co.jp/consumer/register/?ref=campaign>

電力使用状況分析レポート



ピーク月 8月

電気代が夏場の空調に依存している可能性があります。

契約容量 149kW

季節の最大需要電力の差が大きいです。夏場のピーク使用を減らすことで、基本料金の削減につながります。

負荷率 31.2%

効率的に使用する余力があります。節電や操業スケジュールの見直しで使用電力量の平準化をはかりましょう。

分析・アドバイスまとめ

- ・1月と8月に最大電力がピークとなっています→電気代が空調に依存している可能性が高いです
- ・負荷率が31%を上げて効率良く利用するには夏場のピークを抑え、LEDへの切り替えで定期的にご利用する使用量を抑える等の対策が可能です

※詳細情報を元に弊社で作成

エナバンクはオークション形式で法人企業の電力料金プランを見直す機会を提供し、増税による経営リスクに対して全力でサポートしていきます。

○エネオクサービス

<https://auctions.enerbank.co.jp/>

本件および「エネオク」に関するお問い合わせはこちら

- ・電力オークションをご検討の民間事業者様 <https://form.run/@eneokulp>
- ・官公庁・自治体関係者様 <https://form.run/@eneokulp>
- ・小売電気事業者様 <https://form.run/@eneokulp>
- ・販売パートナーをご検討の方 <https://form.run/@eneokulp>

■会社概要

株式会社エナバンク

代表取締役：村中健一

住所：103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話：03-6868-8463

URL: <https://www.enerbank.co.jp/>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000012.000038798.html>

株式会社エナバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社エナバンク 広報担当：畠野

電話：03-6868-8463 メールアドレス：info@enerbank.jp